

科目名	楽しい海外旅行をするために	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			国際観光学科	□ 必修	■ 選択
英文表記	to Enjoy Travelling Abroad	開講年次	□ 1年 ■ 2年 □ 3年 □ 4年		
			開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中	
ふりがな	つかはら ゆうじ	実務家教員担当科目	○	修得単位	2単位
担当者名	塚原 雄二	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	海外旅行を楽しむためのノウハウを修得する。				
到達目標	旅に必要な交通、宿泊等のインフラが整った国へは、旅行会社に頼らず、自分で手配し旅ができるようなノウハウを修得する。				
授業概要	海外旅行に欠かせない航空、ホテル、レストラン、安全・マナー等の必須知識を学ぶ。				
授業計画					
第1回	オリエンテーション (シラバスの確認)、 はじめに 外国旅行の意味、 第1章 外国旅行の現状				
第2回	第2章 エアラインを知る1 (日本と世界のエアライン・空港)				
第3回	第2章 エアラインを知る2 (タイムテーブル)				
第4回	第2章 エアラインを知る3 (空港の手続き、機内サービス)				
第5回	第3章 ホテルを知る1 (ホテルの歴史、世界のホテルチェーン他)				
第6回	第3章 ホテルを知る2 (ホテルの客室・予約)				
第7回	第3章 ホテルを知る3 (ホテルのレストラン他)				
第8回	第4章 レストランを知る1 (各国料理他)				
第9回	第4章 レストランを知る2 (パリレストランの体験、フランス料理)				
第10回	第4章 レストランを知る3 ( 同上 )				
第11回	第4章 レストランを知る4 (イタリアンと中国料理他) 中間テスト				
第12回	第5章 旅の準備、安全、マナー1 (旅の準備)				
第13回	第5章 旅の準備、安全、マナー2 (旅の安全)				
第14回	第5章 旅の準備、安全、マナー3 (旅のマナー)				
第15回	2015年フランス・イギリス、飛行機・鉄道・レンタカー、私の旅 (予定)				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	(1) 授業前に、配布資料に目を通し前回までの授業内容を復習しておくこと。その際必要に応じて、エアライン、ホテル等の個々の観光系の企業や各国の観光局が発信している情報などで授業の検証を行い理解を深めること。(1.5時間程度) (2) 世界各地の感染症事情、出入国規制状況、政情、自然災害、交通事情、観光地情報等、旅に関わるメディアの情報に注目しておく。(0.5時間) (3) 感染症問題の終結を待って、夏休み、春休みを利用して海外旅行にチャレンジしよう。				
履修条件 受講のルール	(1) 海外旅行の経験の有無にかかわらず海外旅行に興味がある人、 (2) 特に海外旅行を自らプランし、手配し、実行することに意欲のある人				
テキスト	使用しません。スライド、プリント等によって授業を行います。 授業用のプリントはその都度配布しますので欠かさずファイルしておく必要があります。 欠席した場合、その日に配布物がなかったか確認し、あった場合は、友人同士でコピーして下さい。				
参考文献・資料	LCCを使いこなす99の情報」 丹治隆 二見文庫 (2011年) 「ガストロノミー」 佐原秋生 産能大出版部 (2014年) ノースアジア大学国際観光研究 第12号「ホテルサービスの改善について」 塚原雄二 (2019) その他 授業の折に適宜紹介します。				

成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験 70%、その他 30%（授業参加度、中間テスト等）を基本として総合的に評価します。</li> <li>・出席回数が規定に満たない場合および授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。</li> <li>・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。</li> <li>・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。</li> </ul>
オフィスアワー	<p>授業日の月曜日 18:00～18:30 授業日の火曜日 10:00～10:30、12:10～13:00</p> <p>事前にメールで、または授業の前後にリクエストしてください。</p>
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	<p>企業勤務時代はこの授業のテーマである「海外旅行」を支える航空とホテル事業に携わり、また個人の趣味としても多数の海外旅行を楽しんできた経験を土台にして、旅のサプライヤーとユーザーの両面から具体例をまじえた海外旅行のノウハウ（異文化理解をふくむ）について実践的に修得できるよう授業を進めます。</p>
学生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外旅行は楽しみだけでなく、見聞を広め、時には困難にも遭遇し、人との交流も深め、自分の成長につながる素晴らしい体験です。しかしその為には一定の知識とノウハウが欠かせません。この授業でそのポイントをしっかり修得して自分の旅にぜひ活かしてください。</li> <li>・やむを得ず欠席する場合、授業内容で質問のある場合、面談を希望する場合、卒業後の進路で相談したい場合、などいつでもメールで連絡してください。 yuji.tsukary@gmail.com</li> </ul>